

社会資本整備審議会道路分科会 第44回東北地方小委員会
【議事録（要点）】

1. 日 時

令和6年9月19日（木） 11:00～12:00

2. 場 所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 12階 大会議室

3. 出席委員

小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授
川崎 興太	福島大学 共生システム理工学類 教授
菊池 輝	東北工業大学 工学部 都市マネジメント学科 教授
宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授
吉田 朗	東北芸術工科大学 基盤教育研究センター 教授

4. 議事内容

□審議結果

【盛岡秋田道路生保内～卒田】計画段階評価（2回目）

- ・ 審議内容は概ね妥当とされた。
- ・ 第2回意見聴取を進めることでの了承された。

□主な意見

【共通】

- 通常期と冬期を分けて意見聴取することで、冬期に課題があることが明確化され、工夫した成果が得られた。
- 意見聴取結果は、通過交通の観点での意見が多いように見受けられるため、沿線で生活を営む住民の方々の意見についても、しっかりと聴取する工夫が必要。
- 『安定した救急搬送環境の確保』という表現について、人命に関わる事項であるため、『信頼性の高い救急搬送環境の確保』としてはいかがか。
- 意見聴取の回答率を上げるため、以下の工夫が必要
 - ・ 大学や商業施設などについては、隙間時間で回答いただけるよう、留め置きでの意見聴取を行う。
 - ・ タイトルにキャッチコピーを付け、当事者意識の向上を図る。
- アンケート等の記載においては、両案とも『刺巻湿原』や『秋田新幹線』に配慮したルート検討を行うことが理解出来るようにしてはいかがか。